

昭和44年創刊

令和4年(2022年) 6月14日(火) 13901号



## 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL: 06-6353-7831  
 FAX: 06-6353-7832  
 MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円  
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



## 銅建値は3万円引き下げの133万円

## 6月の月内建値平均は132万5,200円

JX金属は13日、電気銅建値を3万円引き下げの133万円にすると発表、同日より実施。6月の月内建値平均は132万5,200円。11日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,537.00ドル。13日の東京市場の米ドルTTSレートは136.00円。この値で換算した採算価格は、129万7,000円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万3,000円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

## 2022年

1月	1180(4)	1160(7)	1200(13)	1170(17)	1200(21)	1170(25)	1190(27)	平均1179.4
2月	1160(1)	1180(3)	1190(9)	1210(16)				平均1193.3
3月	1190(1)	1240(3)	1270(7)	1240(9)	1220(15)	1250(17)	1280(22)	平均1263.8
			1310(24)	1330(29)				平均1336.5
4月	1310(1)	1340(6)	1320(12)	1340(14)	1360(19)	1370(22)	1320(26)	平均1250.6
5月	1280(9)	1260(11)	1220(13)	1250(17)	1230(19)	1260(23)	1250(26)	平均1325.2
6月	1270(1)	1340(7)	1360(9)	1330(13)				

黄銅削粉買値は  
19円引き下げの  
982円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は13日、黄銅削粉買値を19円引き下げの982円にすると発表した。今月4回目の改定。

気候関連財務開示に賛同表明  
コンソーシアム参画も

## 神鋼商事

神鋼商事株式会社(森地高文社長)はこのほど、気候関連財務情報開示タスクフォース(Task Force on Climate-related Financial Disclosures: TCFD)の提言に賛同表明し、賛同企業などからなるTCFDコンソーシアムに参画したと発表した。

中期経営計画などで気候変動は重要な経営課題の一つとしており、TCFD提言に沿ってステークホルダーへの情報開示を進めていく。今年4月には、サステナビリティ委員会を設置、マテリアリティ(重要課題)を制定しており、持続可能社会への取り組みを一歩進めた。

TCFD TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES

TCFD Consortium

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: KINZOKU2206



豪: Alkane Resources社、NSW州 Northern Molong Porphyryプロジェクト Boda鉱床で10.1百万ozの予測資源量初計上

5月30日付地元メディアによると、豪Alkane Resources社は、NSW州Northern Molong Porphyryプロジェクトにおいて、Boda鉱床の予測資源量を金換算品位(AuEq):10.1百万oz(Au 5.21百万oz、Cu 0.90百万t、Ag 9.49百万oz)を初計上したと明らかにした。

Alkane社は同鉱床において2019年後半から大掛かりなリバースサーキュレーション試錐とダイヤモンド試錐を行っており、今回の資源量計上は掘進長が約71,400mとなった時点で行ったものとしている。同社は同鉱床では露天採掘が適しており、カットオフ品位:AuEq 0.3g/tと試算しているが、同鉱床の一部においては坑内採掘も可能であり、その場合はカットオフ品位:AuEq 0.4g/tとなると予測している。

また、同社は、同州で操業するTomingley金鉱山の金生産量が、操業開始からの累計で500千ozに達したとしている。

日刊金属

外電配信料  
(税込)

6 ヵ月: 46,200円

12 ヵ月: 92,400円

**銅・アルミレポート**

橋本アルミ株式会社取締役  
**橋本 健一郎**



5月の銅の概況及び6月の見通し (3)

■国内概況まとめ

【自動車生産】

生産動態統計によると4月の自動車生産台数は前年比-19.3%の54万8251台。輸出は前年同月比12.9%減の29万940台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると5月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-16.7%の16万1354台。うち、乗用車が-17.8%。貨物が-10%。バスが-33.9%。

【住宅着工戸数】

4月の新設住宅着工は、持家は減少したが、貸家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比2.2%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比4.7%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は7万6179戸。

・前年同月比2.2%増、14か月連続の増加。

○新設住宅着工床面積は6,125千㎡。

・前年同月比1.0%増、13か月連続の増加。

○季節調整済年率換算値では883千戸。

・前月比4.7%減、3か月ぶりの減少。

【伸銅品生産】

4月伸銅品生産量は6万6190トン、前年同月比2%減少し、4か月連続のマイナスとなった。1年前の実績を上回ったのは、14品目中6品目だった。

2022年4月は4か月連続の対前年比マイナスだが、例年4月の統計はGW(ゴールデンウィーク)前なのでぶれる傾向にある。数量的に2%は半日に満たない量なので誤差と捉えてよい。昨年は1昨年と比較し2桁増加だったため、2%減でも十分好景気が続いているとみている。

銅 条

対前年同月比96.9%の2万3345トンだった。3か月ぶりのマイナスだったが、昨年のトン数が歴代一位だったこともあり、同値は実質上2位となり高値となった。高値水準の自動車端子・コネクタは部品在庫が充足してきている。

黄銅棒

対前年同月比101%の1914トンだった。13カ月連続でプラスとなった。配電機器類や半導体設備が好調を後押しした。

電 線

前年比が-3.1%の5万2100t。そのうち、国内が-2.4%。輸出が-33.7%。

輸 出

電気銅 +3%の3万9989 t

スクラップ -39%の2万7970 t

輸 入

電気銅 -88.5%の423 t

スクラップ +30.2%の1万2728 t

(次号に続く)

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

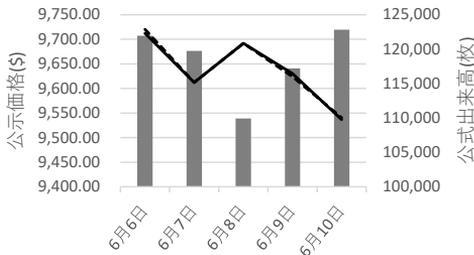
代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

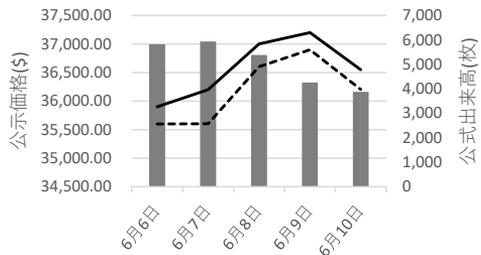
✓ LME公式値週間推移 6月6日~6月10日(現地)

LME銅AG



■ 出来高 — 直物 - - - - 先物

LME錫HG



■ 出来高 — 直物 - - - - 先物

※ 6月10日の出来高は速報値です。



政府 (052)  
**逼迫見込み5年ぶりに検討会合**  
 ～電力需給総合対策を発表～

化石燃料投資の停滞に続き、コロナ禍、そしてロシアのウクライナ侵略……ひたひたと迫る電力需給のひっ迫。夏季・冬季の厳しい状況を見込んだ政府は6月7日、電力需給に関する検討会合を開き、「2022年度の電力需給に関する総合対策」を決定した。会合は、東日本大震災後の電力不足に対応するため設置されたが、足元の厳しさを受けて5年ぶりに開催。避けて通れない対策の要約を紹介する。

## 1. 2022年度の電力需給見通し

### (1) 夏季の電力需給見通し

夏季の電力需給は、10年に一度の猛暑を想定した需要に対し、安定供給に最低限必要な予備率3%を上回っているものの、7月の東北・東京・中部エリアの予備率は3.1%と非常に厳しい見通しとなっている。

### (2) 冬季の電力需給見通し

冬季の電力需給は、10年に一度の厳寒を想定した需要に対し、東京から九州まで計7エリアで予備率3%を下回り、特に東京エリアで1月、2月は予備率がマイナスとなるなど、12年度以降で最も厳しい見通しとなっている。

### (3) 更なるリスク要因

#### ① 想定を超える電力需要の増加

20年度夏季・冬季、21年度夏季のいずれも、全国の複数エリアで想定最大需要を上回っており、2年続けて多くのエリアで需給検証時の想定最大需要を上回っている。コロナの影響による国民生活の行動様式・スタイルの変化による影響もあると考えられ、国民全体で一層の節電に取り組まなければ、22年度は更なる電力需給ひっ迫に直面する恐れがある。

#### ② 燃料の調達リスク

ロシアのウクライナ侵攻によりエネルギー情勢は一変し、ロシア産への依存度低減を進め、非ロシア産の調達競争が激化。国際資源市場における需給ひっ迫により、燃料を安定確保できないリスクが高まっている。ロシア産LNGの供給が途絶するリスクもかつてなく高まっており、日本のエネルギー安定供給は予断を許さない状況にある。

## 2. 2022年度の電力需給対策

### (1) 供給対策

休止中電源の稼働確保や追加的燃料調達の促進を図るとともに、再生可能エネルギーや原子力など化石燃料を用いない非化石電源の最大限の活用を図るため、制度・運用面の措置を含めてあらゆる対策を検討し、速やかに講じていく。(一部項目のみ掲載)○電源募集(kW公募)の実施 ○追加的な燃料調達募集(kWh

公募)の実施 ○非化石電源の最大限の活用 ○供給命令等による安定供給の確保

### (2) 需要対策

家庭・産業界の需要側での対応を促すために、22年度夏季から省エネ・節電の取り組みを積極的に進めていく。特に、22年度冬季の電力需給は極めて厳しいと見込まれている。さらに、電力需要の増加リスクや、ロシアのウクライナ侵攻による燃料調達のリスクも高まっていることから、数値目標付きの節電協力要請の必要性など、夏季以上に講ずるべき需要対策の検討を開始する。加えて、都市ガスについても原料調達リスクを踏まえた需要面での対策を検討する。

### 節電・省エネキャンペーンの推進

通常の国民生活や経済活動における省エネ・節電の取り組みの進展を図るため、熱中症予防に留意した行動メニューの作成・周知・広報を行い、国民各層に節電思考・行動を喚起するイベント等を実施する。産業界等に対し、エネルギー消費効率の高い設備や機器への更新を促す。

### 産業界や自治体と連携した節電対策体制の構築

産業界や自治体ごとに需給ひっ迫状況に応じた対応を機動的に講じるための節電対策の内容、手順の整理を行うとともに、緊急時の連絡実行体制の確立及び実施への準備を進める。

### 対価支払型のDR(ディマンド・レスポンス)の普及拡大

需給ひっ迫時に需要抑制した需要家に対して対価を支払う、対価型DRの普及拡大を図るため、小売電気事業者に対し、需要家の特性にあわせたDRの検討を促すとともに、産業界に対し、DR契約の周知、呼びかけを行う。

### 節電要請の高度化

電力需給ひっ迫の準備を円滑に進められるよう、前々日にひっ迫準備情報を発信することにより注意を喚起。前日にひっ迫警報または注意報を発令するとともに、熱中症予防に留意した上で、需要家に対しタイムリーかつわかりやすい節電要請を行う。

### 使用制限令の検討とセーフティネットの計画停電の準備

22年度冬季において、燃料の調達リスク等が顕在化するなど、電力需給に多大な影響が生じるおそれがある場合に行う電気事業法に基づく使用制限令の発出に備え、円滑な実施方法の検討を行う。また、最大限の需給対策を講じても大規模停電が不可避となった場合に行うセーフティネットとしての計画停電の円滑な発動に備え、一般送配電事業者による準備状況の確認を行う。

### (3) 構造的対策(項目のみ掲載)

○容量市場の着実な運用と災害等に備えた予備電源の確保 ○燃料の調達・管理の強化 ○新規投資促進策の具体化 ○揚水発電の維持・強化、蓄電池等の分散型電源の活用、地域間連系線の整備

## 故銅市況

前週末11日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,630.00ドルより93.00ドル安の9,537.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,620.10ドルより172.85ドル安の9,447.25ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,624.00ドルより83.50ドル安の9,540.50ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,615.00ドルより167.50ドル安の9,447.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の7月限は、前営業日の438.10セントより8.65セント安の429.45セント。SHFE（上海期貨交易所）銅相場の7月限は、前営業日の7万2,830元より300元安の7万2,530元。

13日の東京為替市場TTSレートは、前週末の135.22円より0.78円の円安ドル高、1ドル=136.00円。11日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,537.00ドル。この値と13日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は前週末の134万円より5,000円安の133万5,000円。この日電気銅建値は133万円に引き下げられた。

### 為替動向

10日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0110ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0530ドル～1.0540ドルで推移した。米国の5月CPIの伸び率が市場予想の前月比+0.7%を上回る+1.0%となった。前年同月比でも40年5か月ぶりの大幅な上昇となった前月の+8.3%を上回る+8.6%で、4月がピークになるとの大方の予想を超えるCPIの伸び率となった。米国でインフレ懸念が更に強まりFRBの金融引き締めペースが加速するとの見方から長期金利が上昇、ユーロ売りドル買いが優勢になった。英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0190ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2340ドル～1.2350ドルで推移した。

10日のニューヨーク外国為替市場で円相場は小幅ながら続落した。6営業日となる。前日と比べ0.05円の円安ドル高、1ドル=134.35円～134.45円で取引を終えた。10日、ECBによる金融引き締めがユーロ圏の景気減速を招くとの懸念から欧州の株式相場は総じて下落。10日発表された米国の5月CPIの伸び率は市場予想を上回る上昇でFRBが6月もしくは7月に0.75%の利上げに踏み切るとの見方も出始めており、米国の景気を減退させるとの懸念か

ら米国でも株式相場が下落。投資家のリスク回避姿勢が強まり円が買われたが、米国利上げ観測は長期金利を一時は3.17%とひと月ぶりの高水準に上昇させ次第にドル買いの勢いが増し円相場は夕方には下げに転じた。

13日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落していた。8時30分、前週末17時と比べ1.16円の円安ドル高、1ドル=134.75円～134.77円で推移。一時は134.80円近辺、2002年2月以来20年4か月ぶりの安値を付けた。急速なインフレを背景にFRBが積極的な金融引き締めを進めるとの見方から米国では金利が上昇、円売りドル買いが進んだ。市場予想を上回る伸びとなった米国の5月のCPIから米国の長期金利は一時3.17%とひと月ぶりの水準に上昇、主要通貨に対しドル買いを促した。円は対ユーロでは上昇。同じく0.39円の円高ユーロ安、1ユーロ=141.56円～141.59円だった。FRBが利上げペースを加速するとの見方から米国の株式相場が急落。投資家が運用リスクを回避目的から円買いが優勢になった。

### 故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

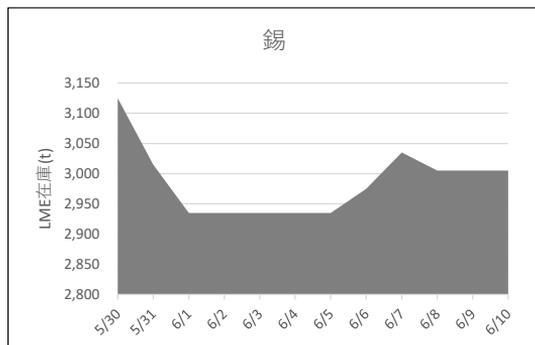
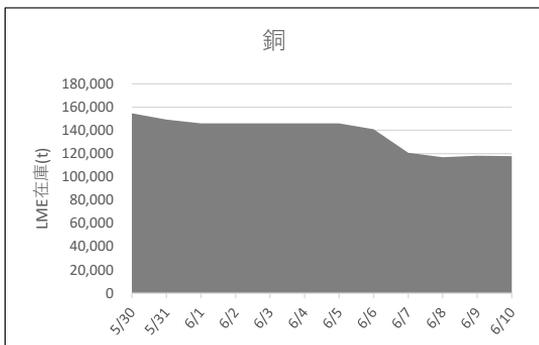
（6月13日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1030～1035、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは995～1000、並銅は960～970、込銅（高品位=約97%）は950、セパは808～813。コーペルは要り用筋で749、それ以外は734ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋759、それ以外729～739どころの値頃。並青銅鋳物削粉は840～845どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1010～1030、上銅新くずが975～995、普通上銅が950～970、2号銅線が942～962、並銅が940～960、込銅（94-97%）が888、込銅（90-93%）が890、下銅が556～606、セパが773～808、コーペルが689～734、黄銅棒地が684～729、黄銅削粉が679～724、黄銅ラジが644～652、交叉ラジが554～611、黄銅銅鋳物が539～546、送りが347～366、上青銅鋳物が837～857、並青銅鋳物が817～832、上青銅鋳物削粉が832～852、並青銅鋳物削粉が807～827どころ。

### LME認定倉庫在庫推移 5月30日～6月10日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は9、447.25ドル  
 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場は反落  
 LME非鉄相場は主要品目全面安 アルミは2営業日で約3%安



11日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、6月10日入電の9,630.00ドルより93.00ドル安の9,537.00ドル。2営業日の続落で1.60%安。この週0.87%の上伸。6月に入って0.38%の上伸。3か月物の前場売値は、6月10日入電の9,624.00ドルより83.50ドル安の9,540.50ドル。2営業日の続落で1.56%安。この週0.90%の上伸。6月に入って0.32%の上伸。LME公認倉庫の銅在庫は、現地6月9日の11万8,175トンより425トン減の11万7,750トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、6月限が、6月10日入電の438.90セントより8.80セント安の430.10セント。2営業日の続落で3.53%安。この週3.94%の下落。6月に入って0.14%の上伸。中心限月に当たる7月限は、6月10日入電の438.10セントより8.65セント安の429.45セント。2営業日の続落で3.59%安。この週3.97%の下落。6月に入って0.03%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、6月限が、6月10日入電の7万2,890元より270元安の7万2,620元。3営業日ぶりの反落で0.37%安。この週0.46%の上伸。6月に入って0.33%の上伸。中心限月に当たる7月限は、6月10日入電の7万2,830元より300元安の7万2,530元。3営業日ぶりの反落で0.41%安。この週0.72%の上伸。6月に入って0.60%の上伸。

**錫は反落**

LME錫相場の前場売値は、直物が、6月10日入電の3万7,200.00ドルより650.00ドル安の3万6,550.00ドル。6営業日ぶりの反落で1.75%安。この週3.69%の上伸。6月に入って4.73%の上伸。3か月物の前場売値は、6月10日入電の3万6,900.00ドルより695.00ドル安の3万6,205.00ドル。6営業日ぶりの反落で1.88%安。この週3.44%の上伸。6月に入って4.56%の上伸。LME公認倉庫の錫在庫は現地6月9日の3,005トンよりトン減の3,005トン。

**鉛は続落**

LME鉛相場の前場売値は、直物が、6月10日入電の2,198.00ドルより47.00ドル安の2,151.00ドル。2営業日の続落で3.33%安。この週0.35%の上伸。6月に入って1.15%の下落。3か月物の前場売値は、6月10日入電の2,195.50ドルより39.50ドル安の2,156.00ドル。2営業日の続落で3.49%安。この週0.23%の上伸。6月に入って1.01%の下落。LME公認倉庫の鉛在庫は現地6月9日の3万9,200トンより350トン減の3万8,850トン。

**亜鉛も続落**

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、6月10日入電の3,792.00ドルより37.00ドル安の3,755.00ドル。2営業日の続落で1.75%安。この週3.62%の下落。6月に入って5.61%の下落。3か月物の前場売値は、6月10日入電の3,771.00ドルより33.00ドル安の3,738.00ドル。2営業日の続落で1.81%安。この週3.59%の下落。6月に入って5.41%の下落。LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地6月9日の8万4,800トンより1,000トン減の8万3,800トン。

**アルミも続落 アルミ合金は反発 北米特殊も反発**

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、6月10日入電の2,752.50ドルより57.50ドル安の2,695.00ドル。2営業日の続落で2.55%安。この週0.24%の下落。6月に入って4.31%の下落。3か月物の前場売値は、6月10日入電の2,786.00ドルより76.00ドル安の2,710.00ドル。2営業日の続落で3.15%安。この週0.73%の下落。6月に入って4.91%の下落。LME公認倉庫のアルミ在庫は現地6月9日の43万0,050トンより万2,700トン減の42万7,350トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、6月10日入電の1,650.00ドルより25.00ドル高の1,675.00ドル。反発して1.52%高。この週14.54%の下落。6月に入って14.54%の下落。3か月物の前場売値は、6月10日入電の1,650.00ドルより25.00ドル高の1,675.00ドル。反発して1.52%高。この週14.54%の下落。6月に入って14.54%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、6月10日入電の2,455.00ドルより55.00ドル高の2,510.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.24%高。この週13.24%の下落。6月に入って13.95%の下落。3か月物の前場売値は、6月10日入電の2,449.00ドルより41.00ドル高の2,490.00ドル。反発して1.67%高。この週13.93%の下落。6月に入って14.43%の下落。

**ニッケルは続落**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、6月10日入電の2万8,055.00ドルより485.00ドル安の2万7,570.00ドル。4営業日の続落で6.22%安。この週0.51%の下落。6月に入って3.94%の下落。3か月物の前場売値は、6月10日入電の2万8,145.00ドルより645.00ドル安の2万7,500.00ドル。2営業日の続落で5.66%安。この週1.08%の下落。6月に入って4.51%の下落。LME公認倉庫のニッケル在庫は現地6月9日の7万0,782トンより198トン減の7万0,584トン。

LME公示価格(US\$)／6月10日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,537.00	36,550.00	2,151.00	3,755.00	2,695.00	1,675.00	2,510.00	27,570.00
	前営業日比	▲ 93.00	▲ 650.00	▲ 47.00	▲ 37.00	▲ 57.50	25.00	55.00	▲ 485.00
	週間増減比	0.87%	3.69%	0.35%	▲ 3.62%	▲ 0.24%	▲ 14.54%	▲ 13.24%	▲ 0.51%
先物	公示価格	9,540.50	36,205.00	2,156.00	3,738.00	2,710.00	1,675.00	2,490.00	27,500.00
	前営業日比	▲ 83.50	▲ 695.00	▲ 39.50	▲ 33.00	▲ 76.00	25.00	41.00	▲ 645.00
	週間増減比	0.90%	3.44%	0.23%	▲ 3.59%	▲ 0.73%	▲ 14.54%	▲ 13.93%	▲ 1.08%

海外非鉄金属相場

(6月11日 入電・現地 6月10日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 6月限, 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2165.0 (▲40.0), 2191.5 (18.7).

■NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

■ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1830.00 (▲14.85), 13200 - 13750, 3.75 - 4.00, 1.60 - 1.70, 250 - 278, 9.25 - 10.50, 9.45 - 13.00, 43.00 - 44.00, 39.25 - 40.38, 7300 - 7900, 320.0 - 350.0, 105 - 115.

■KLT M 銅 (MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (10日), (13日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配, (6/13), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 72620, 20560, 26015, 14940, 219760, 72530, 20575, 26160, 15030, 216030, 270, 295, 340, 185, 3640, 16680, 10315, 4580, 1195, 966.

※13日のKLT Mは取引がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9537, 36550, 2151, 3755, 2695, 27570, 430, 72620, 20560, 26015, 14940, 136.00, 1337, 5171, 330, 551, 385, 3950, 1335, 1471, 417, 527, 303, +0.78, ▲6, ▲60, ▲5, ▲2, ▲5, ▲44, ▲18, ▲13, ▲7, ▲10, ▲5.

非鉄金属製品相場

(6月13日調べ)

(キログラム) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◆1620	◆1550	亜鉛板0.3×3×7	620	620	<b>V V F</b>
建築用0.3ミリ	◆1670	◆1600	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	◆1750	◆1750	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	◆1720	◆1750	鉛板1.5ミリ	575	575	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	◆1630	◆1660	鉛線3ミリ	470	470	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	◆1530	◆1520	<b>軽圧品</b>	大阪	東京	<b>I V</b>
銅条1.5×100	◆1585	◆1565	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 33.2~35.3
銅線0.9ミリ	◆1610	◆1580	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 90.8~96.5
銅帯6×50	◆1540	◆1520	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 227~241
銅平角線	◆1810	◆1750	〃 5052板	775	735	<b>CV-T</b>
黄銅小板2.0ミリ	◆1340	◆1325	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1727~1836
〃 0.3ミリ	◆1370	◆1355	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2665~2833
黄銅大板2×1×2	◆1490	◆1505	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4472~4754
黄銅管	◆1760	1805	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2739~2906
復水器用黄銅管	◆1730	1775	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3837~4071
黄銅棒快削25ミリ	◆1105	◆1130	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	<b>CVV</b> (関西-関東)
六角棒	◆1135	◆1160	<b>貴金属(一般小口向け)</b>			3C×2 133-137
四角棒	◆1165	◆1190	白金(グラム)		◎4704	4C×2 179-183
鍛造用	◆1145	◆1170	パラジウム(グラム)		◎9460	6C×2 254-260
ネーバル	◆1245	◆1270	金(グラム)		◎8968	7C×2 291-298
高力	◆1245	◆1270	銀(キログラム)		◎107030	<b>合金鉄</b> 4月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◆1515	◆1505	<b>レアメタル輸入価格</b> 4月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有 237
黄銅平角線ロール仕上	◆1715	◆1715	金属ケイ素(99.99%未満)		539	〃 その他 480.1
黄銅条1.5×100	◆1335	◆1340	モリブデン酸化物		3827	フェロシリコン55%以上 284
リン青銅板一般用1.0ミリ	2750	2940	タンタル		63080	フェロクロム4%以上炭素含有 228.2
〃 バネ用0.3ミリ	3020	3230	マグネシウム		-	フェロモリブデン純分60%以上 3562
リン青銅棒25ミリ	2840	3050	コバルト		9365	フェロバナジウム 4637
リン青銅線3ミリ	3230	3450	インジウム		28383	フェロニッケル33%未満 709
洋白板一般用1.0ミリ	3770	3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3930	4070				

減 摩 合 金	6月1日改定	銅 合 金 地 金	6月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5640	BC 1種	1290
2種	5470	2種	1645
3種	5290	3種	1735
4種	4630	6種	1410
5種	4445	7種	1525
7種	1465	YBSC 3種	1155
8種	1250	LBC 3種	1675
9種	1065	PBC 2種	1760



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(6月13日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		39,000 ~ 42,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1 号 銅 線	◆ 1181	◆ 1177	電 気 銅	◆ 1280	◆ 1275	◆ 1282	◆ 1277	山元建値	電気銅	1330(13)	金	8,131(13)
2 号 銅 線	◆ 1129	—	電 気 亜 鉛	527	521	527	521	( ) 実施日	電気鉛	357(8)	銀	95,890(13)
上 銅 ( 新 切 )	◆ 1152	◆ 1142	蒸 留 亜 鉛	515	509	515	509		電気亜鉛	562(10)	錫(99.99%)	6,300(8)
雑 ナ ゲ ッ ト	◆ 1002	◆ 1006	再 生 ダイカスト亜鉛2種	430	424	430	424					
並 銅	◆ 1084	◆ 1073	再 生 亜 鉛 (98%)	376	370	376	370					
下 銅	◆ 1065	◆ 1046	電 気 鉛	333	330	333	330					
銅 削 粉	◆ 1064	◆ 1049	再 生 鉛 1 号	310	300	314	309					
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	316	312	319	315					
新 切 黄 銅 セ バ	◆ 916	◆ 922	錫 1 号	5150	5100	5150	5100					
コ ー ベ ル	◆ 883	◆ 880	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900					
黄 銅 棒 地	◆ 867	◆ 868	ニ ッ ケ ル (メッキ用)	4000	3950	4000	3950					
黄 銅 削 粉	◆ 861	◆ 864	コ バ ル ト	11700	11400	11700	11400					
並 黄 銅	◆ 743	◆ 723	セ レ ニ ウ ム	3400	3200	3400	3200					
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◆ 688	◆ 663	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250					
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◆ 688	◆ 671	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550					
黄 銅 鑄 物	◆ 748	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580					
山 送 り (55%)	420	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◆ 405	◆ 401	◆ 407	◆ 403					
上 青 銅 鑄 物	◆ 923	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	335	330	335	330					
並 青 銅 鑄 物	◆ 921	◆ 908	〃 90 %	298	293	298	293					
上 青 銅 鑄 物 削 粉	◆ 916	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	447	442	450	445					
並 青 銅 鑄 物 削 粉	◆ 906	◆ 896	鑄 物 用 C2BS	472	467	474	469					
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◆ 1176	青 銅 合 金 地 金 3 種	◆ 1675	◆ 1665	◆ 1780	◆ 1770					
〃 (鑄 物)	◆ 1039	—	〃 6 種	◆ 1380	◆ 1370	◆ 1400	◆ 1390					
リ ン 青 銅 削 粉	◆ 952	◆ 940	ハ ン ダ 錫 60 %	3770	3730	3790	3760					
新 切 洋 白 (電 子 材)	◆ 970	◆ 953	〃 50 %	3245	3195	3265	3235					
新 切 亜 鉛	253	253	〃 40 %	2765	2705	2720	2690					
ダ イ カ ス ト く ず	218	218	減 摩 合 金 2 種	5435	5405	5440	5410					
亜 鉛 ド ロ ス	196	207	〃 4 種	4595	4570	4600	4570					
上 鉛	153	151	〃 7 種	1445	1395	1445	1395					
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	30	30	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切		175	175					
活 字 鉛	138	135		〃 ダ ラ イ 粉		160	160					
新 切 ア ル ミ 1 級	277	274		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		360	360					
新 切 サ ッ シ 1 級	277	272		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		635	635					
新 切 合 金 1 級	262	252		13 ク ロ ー ム 新 切		29	33					
機 械 鑄 物 1 級	175	175		ハ イ ス 9 種		220	220					
ピ ス 付 サ ッ シ P	198	190										
合 金 削 粉 P	120	120										
込 ガ ラ P	115	112										
カ ン ・ バ ラ	195	181										

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2206